

気象庁ホームページにおける気象情報の配色に関する設定指針

平成 24 年 5 月 気象庁

1. はじめに

気象庁ホームページの気象情報の図表示において、情報を見た際に受ける注意・警戒レベルの印象を各種情報で可能な限り一致させて、注意・警戒の喚起効果を高め、気象情報の適切な利用を推進することを目的に、気象庁ホームページでの図表示において注意・警戒レベルの配色に統一性を持たせるとともに、高齢者等にも配慮した配色として「気象庁ホームページにおける気象情報の配色に関する設定指針」を定める。

2. 配色の方針

気象庁ホームページの気象情報の図表示は、情報内容を色によって区別して表示し、視覚において注意・警戒レベル等を直感的に判別できるようにしている。

本指針では、主に以下の点に配慮して配色を設定している。

- ・ 警報・注意報及びこれ類する情報の配色を統一する。また、警報のうち特に警戒を要する区分の色（赤紫）を新規に設定する。
- ・ 数値が高くなるほど危険度が増す情報については、注意・警戒を喚起したいレベルは注意報・警報に相当する色で配色し、このレベルに達しない場合は危険度が低いイメージの色（青色系）を配色する。
- ・ 赤色と緑色の混在を避ける。

3. 配色の設定

(1) 警報・注意報及びこれに類する情報（表 1）

- ・ 警報クラスには赤、注意報クラスには黄色を用いる。
- ・ 警報のうち、特に警戒を要する区分には、青味がかった赤紫色を用いる。
- ・ 注意報のうち特に注意を要する区分等、赤と黄色との間をうめる場合には、橙色を用いる。
- ・ “発表なし”（噴火警報・予報では“レベル 1（平常）”）については、気象警報・注意報、台風情報（暴風域に入る確率：分布表示）は灰色 1（200,200,203）、噴火警報・予報は灰色 2（242,242,255）、その他は背景色とする。

(2) 数値が高くなるほど危険度が増す情報 (表 2-1, 2-2, 2-3)

- ・注意・警戒を喚起したいレベルを超えるような場合は、注意報・警報に相当する色 (レベルが上がるにつれて黄色・橙色・赤色・赤紫色の順) を用いる。
- ・注意喚起を必要としないレベルでは、危険度が低いイメージの色 (青色系) の濃淡 (0 に近づくにつれ徐々に薄くする) を用いる。
- ・特に警戒するレベルを示す赤紫色は、危険度が低いイメージの色の青色と区別するため、赤みがかった赤紫色 (注: 1 項の配色とは異なる) にする。
- ・震度や紫外線情報は、区分が多いため、区分数に応じて配色を個別に設定する。

(3) 中間レベルの値が標準的で、それより値が大きくまたは小さくなるほど注意を促したい情報 (表 3-1, 3-2, 3-3)

- ・中間値には、わずかに色味のついた白色を用いる。
- ・気温は、値が中間レベルより大きくなるにつれて、黄色、橙色、赤色、赤紫色を用い、値が中間レベルより小さくなるにつれて、青色系の濃淡を用いて濃くしていく。
- ・季節予報は、値が中間レベル (平年) より大きくなる側および小さくなる側共に同系色の濃淡を濃くしていく。

(4) その他の情報

以下の情報については、個別に配色する。

- ・アメダス 日照時間

使用する配色						
R	180	255	255	250	185	0
G	0	40	153	245	235	65
B	104	0	0	0	255	255
アメダス 日照時間	1.0	0.8~1.0	0.6~0.8	0.4~0.6	0.2~0.4	0.0~0.2

- ・天気分布予報 (天気)

天気分布予報 (RGB 値)				
	255,170,0	170,170,170	0,65,255	242,242,255
	晴れ	曇	雨	雪

・黄砂情報（視程） 実況図

黄砂情報（視程） （RGB 値）	 255,40,0 2km 未満	 250,245,0 2～5km	 0,65,255 5～10km	 102,204,255 10km 以上
---------------------	---	---	---	---

- ・情報を塗りつぶしではなく、線の色で表現する情報（例：潮位情報と波浪観測情報）

特に高齢者等にとって線が細いと色が分かりにくいいため、可能な限り太い線を用いる。

（５）背景色（陸地及び海）

①陸地

- ・緑色もしくは灰色の濃淡（地形等の描写）とする。
- ・警報・注意報及びこれに類する情報（気象警報・注意報及び噴火警報・予報を除く）は、一部の地域への情報発表においても適切に着色が確認できるよう、灰色の濃淡が望ましい。

②海

- ・原則として水色（135,169,210）もしくは濃い青色（59,69,128）とする。
- ・警報・注意報及びこれに類する情報は、一部の地域への情報発表においても適切に着色が確認できるよう、濃い青色が望ましい。
- ・特に津波警報・注意報にあっては、警報・注意報発表領域を線で示すものであり、はっきりと見分けることができるようにするため、濃い青色とする。
- ・実況図と予想図を一連のコンテンツとしている場合は、実況図と予想図の色を別にする。

4. おわりに

本指針は、気象庁ホームページの気象情報の図表示に使用する配色について、一般の方（高齢者等を含む）の協力を得てアンケート調査及びアイポイントカメラによる実験による評価、並びに下記有識者による評価（助言）を踏まえて策定し、これらの分析・評価等の調査を一般財団法人日本気象協会に委託した。

<有識者(敬称略)>

東京大学 分子細胞生物学研究所 准教授 伊藤 啓

工学院大学 准教授 市原 恭代

慶応義塾大学 教授 中野 泰志

横浜国立大学大学院 准教授 岡嶋 克典

大日本印刷株式会社 ソーシャルイノベーション研究所長 亀田 和宏

(国際ユニヴァーサルデザイン協議会 メディアのUDプロジェクト)

表1 警報・注意報に及びこれに類する情報の配色

	← 警戒度 大			警戒度 小 →		発表なし	
使用する基本配色 (RGB 値)	 0,0,0	 200,0,255	 255,40,0	 255,170,0	 250,245,0	 200,200,203	 242,242,255
気象警報注意報		土砂災害警戒情報 (黒との縞)	警報		注意報	発表なし	
台風情報(経路図)			暴風域		強風域		
台風情報(暴風域に入る確率) 時間変化		70~100%	30~70%		5~30%		
台風情報(暴風域に入る確率) 分布表示					発表中	発表なし	
海上警報		台風警報	暴風警報	強風警報	風警報		
指定河川洪水予報	はん濫発生		はん濫危険・警戒		はん濫注意		
津波警報・注意報		津波警報(大津波) (幅2倍)	津波警報(津波)		津波注意報		
噴火警報・予報 (噴火警戒レベル導入火山)		レベル5 避難	レベル4 避難準備	レベル3 入山規制	レベル2 火口周辺規制		レベル1 平常
噴火警報・予報 (噴火警戒レベル未導入火山)		居住地 嚴重警戒		入山危険	火口周辺危険		平常
噴火警報・予報 (海底火山)				周辺海域警戒			平常
レーダー・ナウキャスト(雷)		活動度4	活動度3	活動度2	活動度1		
レーダー・ナウキャスト(竜巻)			発生確度2		発生確度1		

表 2-1 数値が高くなるほど危険度が増す情報の配色（震度・紫外線情報以外の情報）

使用する基本配色 (RGB 値)		 180,0,104	 255,40,0	 255,153,0	 250,245,0	 0,65,255	 33,140,255	 160,210,255	 242,242,255
降水量	解析雨量・降水短時間予報 レーダー・ナウキャスト アメダス(mm/h)	80 以上	50~80	30~50	20~30	10~20	5~10	1~5	0~1
	天気分布予報(mm/3h)					10 以上	5~10	1~5	
降雪 ・積雪	アメダス	200 以上	150~200	100~150	100~50	20~50	5~20	5 以下	
	天気分布予報					6 以上	3~6	3 未満	
風速	アメダス	25 以上	20~25	15~20	10~15	5~10			0~5
	時系列予報				10 以上	6~9		3~5	0~2
	ウィンドプロファイラ	50 以上	40~50	30~40	20~30	10~20		0~10	0

表 2-2 数値が高くなるほど危険度が増す情報の配色（震度）

使用する基本配色 (RGB 値)	 180,0,104	 165,0,33	 255,40,0	 255,153,0	 255,230,0	 250,230,150	 0,65,255	 0,170,255	 242,242,255
震度	震度7	震度6強	震度6弱	震度5強	震度5弱	震度4	震度3	震度2	震度1

表 2-3 数値が高くなるほど危険度が増す情報の配色（紫外線情報）

使用する基本配色														
R	204	204	181	165	255	250	255	255	250	250	255	153	217	255
G	0	0	0	0	20	90	140	200	245	250	255	203	217	255
B	204	160	91	33	0	0	0	0	0	150	190	255	255	255
紫外線情報	13+	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
	極端に強い			非常に強い			強い		中程度			低い		

表 3-1 中間レベルの値は標準的で、値が大きくまたは小さくなるほど注意を促したい情報

使用する基本配色										
R	180	255	255	250	255	255	185	0	0	0
G	0	40	153	245	255	255	235	150	65	32
B	104	0	0	0	150	240	255	255	255	128
アメダス 気温	35～	30～35	25～30	20～25	15～20	10～15	5～10	0～5	-5～0	～-5
天気分布予報 気温	35～	30～35	25～30	20～24	15～19	10～14	5～9	0～4	-5～-1	～-5

表 3-2 中間レベルの値は標準的で、値が大きくまたは小さくなるほど注意を促したい情報（季節予報）

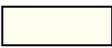
← 平年より高い・多い

平年より低い・少ない →

平均気温(%) (RGB 値)											
	145,0,83	255,26,26	255,153,0	255,240,0	255,240,180	255,255,240	200,255,255	70,255,255	0,126,255	33,33,255	0,0,112
降水量(%) (RGB 値)											
	0,38,38	0,77,64	0,153,128	31,204,175	73,243,214	255,255,240	255,229,191	255,200,70	245,120,15	120,55,5	60,30,5
日照時間(%) (RGB 値)											
	145,0,83	255,26,26	255,153,0	255,240,0	255,240,180	255,255,240	238,238,255	206,210,243	69,74,119	36,36,80	0,0,56
降雪量(%) (RGB 値)											
	0,0,112	33,33,255	0,126,255	0,191,255	153,238,255	255,255,240	255,230,220	255,200,70	245,120,15	120,55,5	60,30,5

表 3-3 中間レベルの値は標準的で、値が大きくまたは小さくなるほど注意を促したい情報

(異常天候早期警戒情報)

平均気温 (RGB 値)			
	255,40,0 高温の確率 30%以上	255,255,230 特徴なし	0,65,255 低温の確率 30%以上